フンボルト大学（ドイツ・ベルリン）
ワークショップ＆リリース

日本の死刑と再審

日本政府はまだ死刑を存置し、生命と人権を侵害し続けるのか？

同時ライブ配信

ドイツ語＝日本語

逐次通訳あり

日本には死刑制度が存続している。その執行方法は絞首刑である。また、再審は、ラクダを針の穴に通すのと同じくらい難しい。

日本は立法、行政、司法の権力の均衡を図る三権分立の政治体制をとっている。しかし、裁判所が再審請求の裁判をしている最中であっても、法務大臣が死刑の執行を命令して、再審請求の裁判を止めてしまう。

袴田巌（87歳・男性）の雪冤の再審裁判が静岡地方裁判所で始まった。しかし、検察官は、再審の裁判を引き延ばそうとしている。

大崎事件では、１０年の拘禁刑の有罪判決を受けた原口アヤ子（96歳・女性）は、出所後に再審請求の活動を始め、３度の再審開始決定があったが、ことごとく上級審で覆され、現在、４回目の再審請求が最高裁判所に係属している。

このような時代状況の中、大阪には、死刑囚等による３つの訴訟が継続している。再審請求中の執行、死刑の当日告知・即時執行、そして絞首刑の残虐性を争う３つの行政訴訟・賠償請求訴訟である。

わたしたち、日本の死刑と再審の改革を求める研究者と弁護士のチームは、2023年9月4日、欧州の中心であるベルリンから、生命と権利を保障をる努力をしている世界の人たちに、日本政府の人権侵害をアピールし、改革への協力を呼びかけるためにこの「ワークショップ＆プレスリリース」を開催した。わたしたちの声に耳を傾けてほしい。

日時：2023年 9月 4日（月）20:00−24:00（日本時間）

参加費無料

要事前申込み　※後日、記録映像をアーカイブ配信予定（期間限定）

視聴ご希望の方は、下記URLもしくは右のQRコードよりお申し込みください。
https://cjf20230904.peatix.com/view
（視聴用URLは、お申し込み後のメールにてご案内します。）

主催：一般社団法人刑事司法未来（CJF）
共催：龍谷大学刑事司法・誤判救済研究センター
　　ベルリン・フンボルト大学ルイス・グレコ研究室(Prof.Dr.Luis Greco, LL.M.)
協力：ハレ大学ヘニング・ローゼナウ研究室(Prof. Dr. Henning Rosenau)
後援：龍谷大学犯罪学研究センター、株式会社TKC、特定非営利活動法人CrimeInfo、他
協賛：モナッシュ大学エレオス・ジャスティス（Eleos Justice, Monash University）、
　　イノセンス・プロジェクト・ジャパン(Innocence Project Japan:IPJ)、フォーラム90、他

【プログラム（予定）】※日本時間、配信は日本語逐次通訳付き
20:00　開会：企画の趣旨説明「日本の死刑と再審」（石塚伸一）
20:20　第1部（司会：ヘニング・ローゼナウ）（逐次通訳）
　　第１報告「袴田巌事件について～47年の拘禁の末に始まった再審裁判～」
　　第２報告「再審法案の起草について～日本には、再審に関する法律がない～」
　　第３報告「死刑囚人権訴訟～大阪で死刑囚の権利を争う裁判が始まった～」
21:20～21:50　＝休憩＝
21:50　第2部（司会：ヘニング・ローゼナウ／石塚伸一）（逐次通訳）
　　第４報告「日本の再審～研究者の目からみた～」
　　コメント１「日本の死刑」（10分）
　　コメント２「日本の死刑」（10分）
　　コメント３「ドイツからのコメント」（10分）
22:50　ディスカッション（60分）（逐次通訳）
23:50　まとめと閉会の辞（10分）

登壇者紹介（一部・順不同）

石塚 伸一
龍谷大学名誉教授・一般社団法人刑事司法未来代表理事

金 尚均
龍谷大学法学部教授

ヘニング・ローゼナウ
マルティン・ルター大学ハレ・ヴィッテンベルク法学部教授

ルイス・グレコ
フンボルト大学ベルリン法学部教授

刑事司法未来からのご挨拶

　この度、一般社団法人刑事司法未来では、2023年9月4日、ベルリンのフンボルト大学において、ワークショップ＆リリース「日本の死刑と再審イン・ベルリン」を開催することになりました。私どもの法人の海外進出の第一歩となる企画です。企画は、ヨーロッパの中心・ベルリンから、日本の司法の現状を告発し、改革に協力を求めるという内容です。

　報告者は、死刑と再審に関連する訴訟の弁護人らで、アクチュアルな問題提起をしてくれます。世界の研究者、ジャーナリスト、人権活動家をお招きして、死刑と人権の問題について、自由にディスカッションしたいと思います。 幸い超一流の通訳者をお願いしましたので、日本語通訳付きで同時配信します。

　おかげさまで、龍谷大学刑事司法・誤判救済研究センターとベルリン・フンボルト大学ルイス・グレコ研究室に共催していただきました。
　2023年9月4日（月）日本時間20:00～24:00(配信についての詳細は、表記記載のQRコードまたはURLよりご確認ください。)

　団体または個人で、後援（寄付あり）または賛助（名称）のご支援いただける場合には、下記の法人のホームページ内の寄付のバナーから入っていただき　Syncableから、銀行決済またはクレジットカードでご寄付いただければ幸いです。その際、今回のイベントにご支援いただくことが分かるよう、通信欄に「イン・ベルリン」とお書きください。

　一般社団法人刑事司法未来ホームページ　https://cjf.jp

　猛暑が続きます。くれぐれもお身体ご自愛ください。

2023年8月1日
（一社）刑事司法未来代表理事　石塚伸一